

令和5年10月24日

報道機関各位

青森県県土整備部監理課長
(公印省略)

「高校生と若手技術者との意見交換会」を実施します

県では、「建設業の未来を担う人づくり推進事業」の一環として建設業への若年者の入職促進に向けて高校生を対象とした、「高校生と若手技術者との意見交換会」を開催しております。

このたび、青森県立十和田工業高等学校の生徒を対象に、下記のとおり意見交換会を開催しますので、お知らせします。

記

1 趣旨

建設業は、県民の暮らしを支える社会資本整備や、地域の安全・安心を守るための災害対応、除雪などの地域に不可欠な産業ですが、従業員の高齢化、若年入職者の減少などによる担い手不足といった課題が存在しています。

県では、建設業への若年者の入職促進を図るため、平成26年度から高校生を対象に、標記の取組を進めてきたところです。

2 事業の目的

建設業への若年者の入職促進に向けて高校生を対象とした、地元で活躍している若手技術者との意見交換を通じて、建設業で働く自分のリアルなイメージ形成を図ってもらうとともに、教員も交えて高校生の就職に対する疑問や不安を解消することで、入職後のギャップを未然に防ぐことを目的として標記の事業を実施します。

3 開催概要（※詳細については、別添実施概要をご覧ください。）

意見交換会は、小グループに分かれて、建設業のやりがいや普段なかなか聞くことのできない仕事の内容や待遇面等について、高校生が直接地元の若手技術者と話すことができる貴重な機会となっております。

日時	令和5年10月26日（木）13時05分～14時30分
会場	サン・ロイヤルとわだ
参加者	県立十和田工業高等学校 建築科1年生26名
参加予定技術者	地元建設企業の若手技術者 4名

報道機関用提供資料	
担当課	県土整備部監理課
担当者	建設業振興グループ 進藤 将
電話番号	直通：017-734-9706 内線：6660
報道監	県土整備部次長 類家 正剛

十和田工業高校生と若手技術者との意見交換会 実施概要

【趣旨・目的】

- ・建設業への若年入職者数が減少しており、地域の維持・発展が今後困難となることが見込まれるため、建設産業の普及啓発・魅力発信を通じた「建設業の未来を担う人づくり推進事業」を平成30年度から実施している。
- ・その一環として、建設業への就職に対する疑問の解消や仕事に関する理解を深めるため、建設業への就職を最も意識する工業高校の生徒と、高校生との感覚に近い若手技術者との意見交換会を実施するものである。

【実施概要】

日 時：令和5年10月26日（木）13時05分～14時30分

場 所：サン・ロイヤルとわだ（十和田市東三番町37-7）

対 象：県立十和田工業高等学校 建築科1年生26名

技術者：地元建設企業の若手技術者 4名

企業名	技術者氏名	現在の担当業務
(株)柏崎組	蛸沢 貴洋（えびさわ たかひろ）	宿舎改修建築工事の施工管理全般、安全管理等
田中建設(株)	小林 篤史（こばやし あつし）	現場係員（現場の監理）
(株)田中組	宮本 健太（みやもと けんた）	現場施工管理業務
鈴木建設工業(株)	新堂 響（しんどう ひびき）	施工管理、安全管理

次 第：全体説明（5分）

意見交換会（30分（1回目））

休憩（5分）

意見交換会（30分（2回目））

生徒及び技術者からの感想、アンケート記入（15分）